

◆鎌倉紫陽花スポット(5月下旬～7月上旬)

(◎名所○人気△穴場★穴場)

- ★葛原岡神社…源氏山にある。穴場一押し。
- ★通玄橋…永福寺跡先から瑞泉寺の道沿い。
- ★梶原バス停付近…市営住宅からバス停の間
- ★瑞泉寺…意外と株数も多く咲いています。
- ★常盤殿入川沿い…川沿いに数か所のポイント
- ★白山神社…訪れる人も少ないが隠れた名所
- ★稲村ヶ崎…公園の他に秘密のスポットもあり。
- ★丹後ヶ谷せみ公園…こんな所にこんなに？
- ◎成就院…参道工事終了全面復帰はまだ先？
- ◎明月院…あじさい寺、日本古来の青色品種。
- ◎長谷寺…眺望散策路で40種類以上の品種。
- 御霊神社…江ノ電沿い紫陽花と紫陽花小道。
- 光則寺&鎌倉宮…達人が育てた山紫陽花。
- △妙本寺…7月に入ってからひっそりと咲きます。
- △覚園寺…1時間ごとの境内案内参加必要(雨休)

稲村ヶ崎公園



鎌倉情報館

↑紫陽花穴場紹介

◆北鎌倉隧道安全対策説明会に参加(4月24日)

ひと事で言うと市長以下鎌倉市側は不誠実な態度でしかなかったと思います。仮設工事が出来ないのは地権者の同意が得られないから。その理由は仮設工事をやって本設工事をやったら二重投資になるとの趣旨の事を地権者が言っていると市長から説明があった。本当にそう言ったのか？、本当に反対しているのか？

発言の確認を取ろうと思ひ、情報公開請求で面談した時の議事録を請求したが「行政文書不存」との通知が来た。言ったかどうか確認出来ないような内容の事を、市長が市民の前で言及したのは問題である。

新焼却施設問題で市長に「逗子で燃やしてもらうので山崎に焼却炉は建てない」との趣旨の事を言われたと市民から聞いたので議会で質問したが、松尾市長は「違う趣旨の説明をした」と答弁して住民を嘘つき呼ばわりした前歴がある。また、「新焼却施設の結論は平成29年度中に出す」と再三議会の場で答弁しておきながら、答弁を突然覆して大嘘をついた。嘘つき市長なので信用はできない。

当日TBSさんが取材したいと来られていたが、市役所は取材拒否をした。報道されたら困るような事があるのか？松尾市政は強固な隠蔽体質である。

鎌倉市議会・〒248-8686 御成町18番10号 (完全無所属)

電話 0467-23-3000(市役所代表) 自宅:極楽寺 2-6-10-201

第108号3期目9号(本庁舎整備) 鎌倉市議会議員・長嶋竜弘



富貴を望まず

我人に媚びず



長嶋HP↑
お花情報・SNSもこちらから入れます!

稲村ヶ崎小学校卒
御成中学校卒
茅ヶ崎高校卒
和光大学卒
元(株)西友社員
鎌倉情報館管理人

✉ kamakurasi@gmail.com

◆止まらぬ松尾市政の不祥事！…今度は盗撮で現行犯逮捕！

4月17日午前8時5分頃、横須賀線車内で高校2年女子生徒のスカート内を盗撮しようとしたとして、神奈川県警鎌倉署は、県迷惑行為防止条例違反の疑いで、鎌倉市職員を現行犯逮捕した。←今後の処分に注目

私の4月18日blog掲載の不祥事一覧は2015年1月～で、何と35件にも及ぶ。生活保護費盗難、公金盗難、セクハラ、雇い止め、学童指導員わいせつ、定期代不正受給、勤務中飲酒等数が多いだけでなく、あまりに質が悪すぎます。コンプライアンス研修をやっていますが効果なし。

2月議会で「山崎新焼却施設建設問題」で明らかになったように、嘘を平気につく松尾市長のコンプライアンス意識に不祥事が止まらない原因があるように思います。



4/18/blog



監査判断

◆鎌倉市生活保護費窃盗事件の末路

～冷酷な政治がもたらしたもの～

鎌倉市生活保護費窃盗事件で責任を被せて多額の賠償金を支払わせようとした職員が退職してしまった。トカゲの尻尾切りをしようとしていた訳で、そんな冷酷な親分の下で働ける訳は無く、辞めてしまうのは当然の事だ。私は監査委員として責任は問えないとの判断を下して守ったが残念である。本当に酷い仕打ちをする組織である。過去に自殺した職員もいた、いじめ、ハラスメント等様々な案件がある。問題解決をはかろうと努力する姿勢はトップに無く、他人事。だからその後も現金盗等不祥事が続くのだ。犯人はいまだに捕まっていないが偽造領収書作成した職員は健在。

◆**広報かまくらはフェイクニュース！…議員からも異論噴出**
決まった訳ではないのに広報で大宣伝、これは大問題。

2018 (平成30年) 広報 **かまくら** No.1315 5.1号

毎月1日・15日発行 (1月・5月・8月の15日号はありません)

| | |
|-----|--------------------|
| 人口 | 172,194人 |
| 前月比 | +217人・前年同月比-158人 |
| 世帯数 | 73,939世帯 |
| 前月比 | +293世帯・前年同月比+613世帯 |

発行: 鎌倉市 編集: 広瀬広穂
 鎌倉市役所 〒249-8609 鎌倉市御成町18番10号
 ☎0467(23)3000(代表) 0467(23)8700

本庁舎は **深沢地域 整備事業用地に 移転します**

災害に強いまちを目指して

年始の東洋経済オンラインのインタビューで市長はこう言っています。

↓↓↓

市庁舎の移転は、2017年3月に市の方針として発表している。移転先については、公有地活用検討委員会における「公有地活用方針素案」に、深沢への移転を盛り込んでいる。ただし、市庁舎の移転は議会における議決事項であり、最短でも7年先となる。

まだ行政の方針が決まっただけ！

↓↓↓

「**議会における議決事項**」と市長自ら言っておいて、議決していないのに広報鎌倉で決まったかのごとく「**宣伝**」する事には強い違和感を持ちます。都市計画決定も都決をしていないので、まだ何も決まっていないのです。

新市庁舎の図面、周辺道路の整備、180億円の費用概要、資金計画、村岡新駅設置の目処、現在の市庁舎の跡地利用計画、人件費などの経費試算、など何も議会に示されていないのです。

最近の松尾市政は決められた手続きをきちんと取らないで進める事が多い。焼却ごみを逗子で燃やす、生ごみ減容施設の唐突な予算化、など重要な事案なのに、先走った勝手な判断と言動ばかりが目立ちます。

何より必要なのは「**市民の皆様の合意形成**」だと思いますが、それを無視して役人が勝手に決めている。非常によろしくない強引なプロダクトアウトのやり方です。こんなやり方ばかりするから反発をかい、あらゆる事が頓挫してしまう事を、何故いまだに理解出来ないのだろうか？

広報かまくらには良い事ばかり書いてありますが、市民の皆様には問題点はわかりにくく、市民の皆様の都合では無く、役人の都合で考えられている市庁舎移転だと思います。

ある方に言われました、これは「インサイダー取引と同じだ」！

▼何故わざわざ不便な場所に移すのが全くわかりません。

▼AI(人口知能)の普及で公務員は大幅削減、大きな役所は不要。
 ⇒役人の雇用確保と地権者の利益誘導の為の移転に見えます。

災害に強いをうたい文句にしていますが、深沢の土地は柏尾川沿いに津波が遡上したらアウトの場所です。また台風の他、ゲリラ豪雨などでの柏尾川の氾濫については加味されておらず、大きなごまかしをしています。

また、経費が削減できるかのように記載していますが、大船-深沢間の通勤費は膨大にかさみますし、経費面でのきちんとした試算がされていないので、ここでも都合のいいごまかしを言っています。更に、現在の生涯学習センターの地代3千万が削減できると言っていますが、あの一等地を買ったら一体いくらなのか？賃借で使っていた方が市民の皆様にとって有益ではないか？と思います。

※私の提案①-分散化

村岡新駅設置を決めないでできるのか？

例えば、本庁舎は精神的支柱として現在の地に残して、議会、教育委員会、観光関連部署を残す。残りは大船駅前の開発に合わせて、大船駅直結の総合庁舎を豊島区役所方式で建設して移転をする。

大船だと地代が必要となりますが、どちらの経費がかかるか試算すらしていない→大船支所、玉縄支所は閉鎖して他の施設に転換(できれば市民用月極め駐車場、貸しオフィス、会議室などで収入を得る)。ルミネ窓口は閉鎖。

何より市民の皆様の利便性が向上して、役所のパフォーマンスが上がるのなら多少経費が掛かってもやるべきです。

※私の提案②-現在の場所に建て替え

手狭で建て替えが出来ないと言っているが？これも大きなごまかしを言っていると思います。

議会の駐車場スペースに立体駐車場を建て、駐車場と分庁舎の場所に本庁舎を建てる。現庁舎は使えるまで使って、その後第2工期として建て替えをして他の施設を入れ込む。

「一番大事なのは市民の皆様の合意形成」これ無くしてやってはいけなとを考えます！！



←大阪木材仲買会館→

このような木造の市役所を建て、鎌倉らしさを演出したいですね。木造ビルは今やトレンドです。

